

現代社会学部 教育研究上の目的

現代社会学部現代社会学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、現代社会に生起する諸課題に果敢に挑戦し、その克服のために尽力する人材の養成にある。この目的を達成するために、社会学を軸に教育学、心理学、社会福祉学、文化人類学等が連携して、社会学専攻、コミュニティ学専攻、社会福祉学専攻及び国際文化専攻の4専攻を柱として配し、教育及び研究に取り組む。各専攻に基づいて体系的に修得する専門的知識とそれを背景とした調査力・実践力・表現力を備え、社会の一員として活躍するだけでなく、現代社会の構造を理解し、目指すべき社会を構想する人材を養成する。